



関川村

第135号

令和6年(2024)
5月15日発行

議会だより

桜いろどる道の駅

- 会議報告 2 ページ
- 予算審査特別委員会 4 ページ
- 一般質問 6名登壇 6 ページ
- 議会モニター紹介 9 ページ
- 議員活動報告 11 ページ
- 村民の声 わたなべまさと 渡部真人さん 12 ページ



村のホームページでもご覧になれます。
<http://www.vill.sekikawa.niigata.jp/>

発行 関川村議会 発行責任者 議長 小澤 仁
編集 議会広報常任委員会 TEL (0254) 64-1494

会議報告

臨時会議と3月定例
会議の内容を抜粋し
て報告いたします。

臨時会議

1月24日開催

■令和4年8月3日からの大雨による災害に係る関川村農地及び農業用施設災害復旧事業の分担金徴収条例の制定について

平田広議員 国、県の補助事業と村の単独事業の受益負担率の差が大きい。

農林課長 補助事業と単独事業の受益者負担に大きな差があるため今回、補助事業と同じ負担率になるように制定するものです。

■関川村基金条例の一部を改正する条例

◇総合対策基金の使途に「村有財産の解体撤去に要

する経費の財源」を加えるものです。

鈴木紀夫議員 具体的に今予定している物件はあるのか。

総務課長 現在、解体撤去するということではありません。今後、老朽化施設がやむを得ず解体撤去となった場合に備え、財源を確保するものです。

■議会改革特別委員会の設置に関する決議の提出

◇議会基金条例の制定に向けた調査及び検討を行います。



臨時会議

2月8日開催

■一般会計補正予算（第9号）

◇脱炭素先行地域づくり小規模電力網を構築するためのもので、期間は令和6年度から7年度まで、限度額は7億円の※債務負担行為を設定するものです。

※債務負担行為とは。一つの事業が単年度で終了せずに、後の年度においても支出しなければならぬ場合、あらかじめ後の年度の債務を約束することを予算で決めておくこと。

平田広議員 7億円という高額の事業費であるが、議案提出前に全員協議会等で事前説明すべきでは。

脱炭素推進室長 工期や資材の問題があり、今回お願いするものです。

近壽太郎議員 議会で設置の脱炭素調査特別委員会で諮るべき案件だったのでは。

脱炭素推進室長 今後、高額の案件が出る際には考えながら行います。

鈴木紀夫議員 採択の期限は。

脱炭素推進室長 今日、発注の議決をと考えています。

その後、脱炭素調査特別委員会に付託され、即日開催し、審議の結果可決されました。



定例会議

3月7日開催

◇議案42件、諮問2件、請願1件、陳情2件について審議しました。

■一般会計補正予算（第10号）

3億5030万円追加歳入歳出62億9980万円

○総務費

▲4億8324万円

○民生費

▲1779万4千円

○衛生費

250万円

○農林水産費

758万7千円

○土木費

239万円

○消防費

491万6千円

○教育費

28万6千円

○予備費

8億3365万5千円

議員表決結果報告

区分		件名	小澤 仁	加藤 つや子	川崎 哲也	近 敬志	近 壽太郎	加藤 和泰	高橋 正之	菅原 修	平田 広	鈴木 紀夫	結果
臨時	議案	令和4年8月3日からの大雨による災害に係る農地及び農業用施設災害復旧事業の分担金徴収条例の改定について（他3件）	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	令和5年一般会計補正予算（第8号）	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	発案案	議会改革特別委員会の設置に関する議決の提出について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
臨時	議案	令和5年度一般会計補正予算（第9号）	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
3月定例	議案	空き家の適正管理に関する条例の全部を改正する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	関川村指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の全部を改正する条例（他3件）	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	課制条例の一部を改正する条例（他5件）	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	関川村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例（他1件）	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	関川村議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例（他2件）	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	関川村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	関川村精神障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	関川村介護保険条例の一部を改正する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	関川村有温泉条例の一部を改正する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	関川村道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	過疎地域持続的発展計画の変更について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	下越福祉行政組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	財産の無償譲渡について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	令和5年度関川村一般会計補正予算（第10号）	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	令和5年度関川村国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	令和5年度関川村簡易水道事業会計補正予算（第3号）	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	令和6年度関川村一般会計予算（他8件）	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案	湯沢地区農業用水路災害復旧工事変更請負契約の結果について（他2件）	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	同意	関川村教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意決定
	同意	関川村教育委員会の任命につき同意を求めることについて	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意決定
	請願	パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報公開を求める意見書」の採択を求める陳情	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
	陳情	「若者も安心できるよう物価上昇に見合う老齢基礎年金等の改善を求める意見書」の採択を求める陳情	—	×	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
	陳情	国に対し「刑事訴訟法の最新規定（再審抱法）の改正を求める意見書」の提出を求める陳情	—	×	×	×	×	×	×	×	×	○	不採択

○ 賛成 × 反対 — 議案が議員本人に関する場合や議長は採決に参加できません。

令和6年度 予算審査特別委員会

3月定例会議において、令和6年度の予算審査が委員会付託され、委員長 菅原修、副委員長 近敬志、他委員7名にて、3月8日・11日の2日間にわたり審議しました。抜粋し、一部を紹介します。

一般会計当初予算 52億200万円【前年比10億3400万円増】

※ **新**新規 **拡**拡充

一般会計

(抜粋)

総務費

18億500万円

脱炭素事業と防災事業に重点

■脱炭素推進事業費 **新**

1億1243万円

Q 具体的な内容は？

A マイクログリッドの設計と省エネ設計。村施設のLED化です。

■脱炭素先行地域づくり事業費補助金 **新**

7億1456万円

Q 補助先は？

A 事業入札した民間企業への補助です。事業者負担以外は国の補助です。

■ハザードマップ作製委託料 **新**

700万円

Q 令和元年に作成したハザードマップの改正か？

A 荒川支流で県管理の2級河川ハザードマップです。このマップに基づいた水防計画作りも予定しています。

■地域運営仕組みづくり支援業務委託料 **新**

80万円

Q 予定地と支援内容は？

A 七ヶ谷地域の50歳未満を対象とし、若者向けのイベントや支えあいながら理想の地域を目指すための支援です。集落支援員1名を配置します。

■犯罪被害者等見舞金支給事業補助金 **新**

10万円

Q どの程度の被害から支給対象になるか？

A ケガと死亡が対象で、県に合わせ村も補助します。

■ゆくむ促進利用費

240万円



Q 村民への無料券配布を止めるのですか？

A 村民1人に1枚無料券を配布していましたが、使用率が40%ですので、もっと売り上げに貢献できるように月1回感謝デーを設け利用者への還元経費に充てます。風呂の日はそのまま継続します。

■村70周年記念講演委託料 **新**

400万円

Q 村民の皆さんが楽しめる講演とは？

A 演劇などを想定していますが、内容、日程は検討中です。

民生費

9億5407万円

子育て支援充実と継続重層的支援体制の拡充

■通園バス購入費 **新**

500万円

Q EVバスにし脱炭素事業にできないか？

A EVに対応した園児バスは現在ありません。



■保育園用冷凍冷蔵庫購入

210万円

Q 保育園統合によるものか？

A 統合には関係なく、劣化により昨年の猛暑時、衛

生基準を満たせなかったことによる入れ替えです。



農林水産業費

3億3213万円

林業活性化事業と災害復旧に力

■いわふね木育推進事業費
負担金(新) 80万円

Q 負担割合は？

A 村上市が8割、関川村が2割。若手と連携し次世代向け木育本の作成への負担です。

■資源環境の森整備事業補助金(新) 700万円

Q 何に對しての補助か？

A 造林事業に對する補助で作業の補助と作業困難季節の対応補助です。県の付け足し補助で、環境森林譲与税の対象です。

■林道整備事業費(新)

3000万円

Q 整備の地区は？

A 現在、通行止めになっている女川地区林道の整備

と、R4年水害の被害が無かった林道の測量調査も予定しています。

■農林災害復旧費

(農林水産業費外その他)

2650万円

Q 内容は？

A 農地農業用施設災害復旧に2150万円。林業施設災害復旧に5000万円。工事箇所や土壌等の問題により、災害発生時に工事できなかったところを過年発生災害復旧事業にしました。

商工労働費

3億4405万円

人口減対策盛り込む

■起業支援補助金(新)

150万円

Q 内容は？

A 支給要項は2分の1補助

で、上限50万円とし3件分計上しました。

■ちぐら館旧トイレ解体工事 300万円

Q 解体後の計画は？

A 店舗など集客につなげたいと考えます。

消防費

2億8865万円

防災力強化

■備品購入費 620万円

Q 積載車の無線をIP無線へ変更とあるが理由は？

A デジタルは障害物に弱く受信エリアが限られてしまいうため

山間部までカバーできるIP無線へ変更します。



教育費

3億8132万円

部活動の今後の内容

■地域クラブ活動事業費(新) 183万円



Q 学校の部活を地域で担うのですか？

A 令和6年度は月1回、土日で行うことを目指します。4年後には全日移行予定。対象は、バスケ、バレエ、卓球、柔道、テニス、吹奏楽の6団体。指導員3名で対応する計画です。

高齢者の免許自主返に支援を

村 長

公共交通の維持確保に努める

問 村での支援策は。
村長 令和6年度当初予算で「起業支援補助金」を計上し、村内で起業、新分野への事業拡大を行う個人、法人に対して上限50万円を補助する事業を提案している。

創業支援

問 新潟県内30市町村のうち19市町村が高齢者の運転免許自主返納に支援を実施している。村で検討する考えは。
村長 村としては、高齢者の移動手段確保のため、公共交通機関の維持及び利便性の向上に努めることとし、運転免許を自主返納した事への支援は考えていない。



かとうかずひろ
加藤和泰 議員



デマンドタクシー

起業型 地域おこし協力隊

問 地域おこし協力隊を募集する考えは。
村長 これまでは、地域おこし協力隊に村のミSSIONを示しつつ、起業の意思のある方には個別に支援をするスタンスであった。起業という明確な目標を持つ方にとって当村を選ぶインセンティブになるのであれば、試してみる価値はあるかと考えている。

学校特別教室に空調整備を

教育長

引き続き財源確保を検討

問 少子化で空調機を使わない教室が増えてくるが、単相200ボルトの空調機ならば校内で電気の配分でキュービクル入

問 温暖化の影響が近年高温になる日が多く、授業に支障が出ている。普通教室へはエアコンが設置されたが、特別教室は未設置だ。現在、村で取り組む脱炭素先行地域づくり事業に合わせ空調整備はできないか。
教育長 脱炭素先行地域づくり事業は、脱炭素に直接結びつかない施設設備は補助対象外のため空調機設置はできない。しかし、近年の状況から必要性は認識している。他の財源確保など引き続き検討する。



すずきのりお
鈴木紀夫 議員



中学校理科教室

ICT教育の 更なる向上へ

問 ICT技術に優れた教員を公募し、機器の活用とスキルアップを図れないか。
教育長 技術に精通した教職員は不足していることから、スキルを有する方を会計年度任用職員で対応している。

れ替えなしで安価に設置出来ないか。
教育課長 校内の電気配分が可能か、授業の時間帯調整や財源確保と合わせて検討する。

県発注入札談合事件の所見は

村 長 驚きとともに残念でならない



ひらた ひろし
平田 広 議員

問 2月末までの130万円超の全件数。うち随意契約の件数と平均落札率を伺う。

総務課長 130万円を超える工事は212件で、うち随意契約は164件、入札が48件。平均落札率は95.8%。

災害復旧工事の入札状況は

問 村の指導的立場にある県職の不祥事であるが村長の所見を伺う。

村長 こうした事件がいまだに発生しているのかという驚きとともに、私も一時、新発田の振興局長をしていたので、残念でならない。



学校教育で不祥事

問 今年度全国的に教職員の不祥事が多かったと聞くが当村の状況は。

教育長 村内の教職員の非違行為はないと認識。

問 いじめや不登校の状況は。

教育長 いじめや不登校の割合は全国並みレベルだが、小学校の不登校の割合が若干高い状況である。

誰もが利用しやすい道の駅に

村 長 限られた予算では難しい



かとうつやこ
加藤つや子 議員

問 大型遊具の周囲の砂利が、車椅子やベビーカーの移動を困難にしている。水はけの良い素材に変更できないか。

村長 ご不便をおかけしている。ゴム製の舗装の導入も考えられるが限られた予算の範囲内では導入は難しい。

問 大型遊具の周囲に、熱中症対策のための屋根付き日除けを整備できないか。

村長 芝生広場でスプリングカラーを稼働させることを考えている。熱中症対策としては、にゃ〜むの中の冷房活用を促していく。

村民の貧困問題と支援は

問 子ども達の貧困、ヤングケアラーなど見えない貧困もある。村民の貧困を何処まで把握し、その対策をどの様に講じているか。

村長 子ども達の貧困は、乳幼児健診、学校での様子観察、見えない貧困についても、各関係機関や役場の様々な業務を通じて把握に努めている。対策としてその人、その世帯に合った支援策を関係機関と連携し行っている。



脱炭素事業住民説明会開催を

村 長 事業の進捗に合わせ開催する

問 同事業は村に大きな変化をもたらすものであり、村民の理解協力が不可欠であるが、事業の内容や進捗状況が分からず不安を抱く村民もいる。公聴会や意見交換会の計画はあるか。

村長 村民や関係事業体のご理解、ご協力が必要不可欠であり、機会を捉えながら説明会や意見交換の場を設けていきたいと考えている。

問 具体的にいつ頃か。

脱炭素室長 具体的に計画を立ててはいないが村内の公共施設への太陽光パネル設置後、施設の再エネの状況をご覧いただきながら、説明会等の機会を設けたいと考えている。



問 村内の小中学校には役場担当職員を派遣し、同事業の出張授業を行ったが、同事業の勉強会等、村民からの要望があればそこに担当職員の派遣は可能か。

村長 有志や集落から要望があれば、担当職員の勤務状況をみながら対応していきたい。

問 説明会等の周知方法は。

脱炭素室長 広報でお知らせをしており、またSNSを活用した情報発信も行っている。

道の駅のコンビニ誘致計画は

村 長 検討過程では「にゃ〜む」前駐車場

問 当初は、アチエー口を解体してから建設する予定ではなかったのか。

村長 アチエー口の解体をせずに建設の検討をした結果、道路の付け替え、駐車場の拡張が必要ということと断念した。また、アチエー口を解体して、コンビニを含む集客施設の事業提案、意見などを募集している。

問 鮎谷、大島沢田地区の圃場整備事業の進捗はどのようになっているか。

村長 鮎谷地区の圃場整備事業については、令和5年度に調査採択され、2年間の調査期間中、大島沢田地区については



令和6年度に採択されれば、4年間の調査期間を経て令和10年度の事業採択を目指している。

問 林業振興のJークレジット制度への取組みとはどのような取組みか。

村長 適切な森林管理による温室効果ガスの吸収や、再生可能エネルギーの利用による温室効果ガス削減量等に応じて、国がクレジットとして認証し取引を可能にする制度です。

公募した議会モニターが決定しましたのでご紹介します。

議会モニターの活動内容

- ① 会議の傍聴、運営、質問や答弁などに関する意見をお聞きします。
- ② 議会だよりを読んで、アンケートに回答していただきます。
- ③ モニター会議（議員との意見交換）に出席いただきます。



瀬賀 正平

引き続き、村民目線でモニターとして、議会運営や住みよい村づくりの推進になればと考えています。



佐藤 匠

村政に携わる皆様が村のためにどのような活動をされているのか、実際に見て勉強させていただきます。



五十嵐 紀人

二期目の議会モニターとして傍聴させていただきます。活動を通じ、少しでも議会に貢献できるようにがんばります。



渡辺 容子

議会活動については紙面上の情報を得ただけでした。モニター活動をするにあたり、より深い討議になるよう力を注ぎたいと思います。



田村 孝子

議会運営について興味があり、モニターを希望しました。どうぞよろしくお願いします。



高橋 俊

この度、2期目の就任となります。一個人として、微力ながら前期の経験をもとに、村議会の発展に寄与できたらと考えております。



■ごあいさつ■

関川村議会議長 小澤 仁

議会モニターの皆さんには我々の議会運営をチェックしていただき、忌憚のないご指摘やご意見を願って議会の運営に反映させていきます。また、今期から取り組みます「議会基本条例制定」に向けて、議会モニターの皆さんのご意見を参考に、より良い議会、村民の負託にお応えできる議会を目指してまいります。2年間どうぞよろしくお願いいたします。

新任
(令和6年4月～令和8年3月)
議会モニター紹介
令和6年4月9日委嘱状交付

議会モニター『アンケート』結果と対応

3月定例会議アンケート（抜粋）

1. 一般質問について

●質問の内容（村の行財政全般になっているか）

はい…4人 いいえ…1人 どちらでもない…2人

●興味のある質問があったか

はい…4人 いいえ…0人 どちらでもない…3人

●簡単明瞭で要領よく発言なされたか

はい…2人 いいえ…2人 どちらでもない…3人



2. 議会全般について

●議会を傍聴しての感想

「配布資料全部の読上げは時間のロス」「以前の質問に回答がない」「回答期限がない」

「住民の要望を反映させた質問をして」「村の問題は山積している」「議会で問う内容か疑問」

「マイクの雑音が気になった」「内容的に聴きごたえのある議会だった」「今後も傍聴したい」

●議会に対する要望

「住民目線での活動に期待」「新年度当初予算の執行チェックを」「活発な活動を」

「行政に対するチェック機能を果たし、提案型議会を」「関連質問がない、深掘した質問を」

「村民の声を代表し解決を」「子ども達の事を大切に考えている」「傍聴時のスマホ管理に疑問」

【結果の対応】

- 配布資料全部の読上げは必要か ➡ 村議会会議規則により必要です。
- 質問の回答期限がないけど… ➡ 質問の答弁の追及、追跡などさらなる質問に活かします。
- 住民の要望を反映させた質問に ➡ 真摯に受け止めます。
- 傍聴時のスマホの管理に疑問 ➡ 傍聴規則に則り行っています。今後は議会改革により、現状に即した対応をさせていただきます。

【令和4～5年度の議会モニターの皆さまへ… 議会より】

2年間のモニター活動お疲れさまでした。心より感謝申し上げます。
皆さまから戴いたアンケート結果を真摯に受け止め、これからも開かれた議会を目指し、一層の努力を重ねてまいります。

議員活動報告

広報常任委員会視察

聖籠町議会へ訪問

視察概要

1月17日、同町での議会だよりの編集手法と広報広聴常任委員会の取組みにつ

いて聞いてきました。議会だよりを作成する際に、住民目線で編集することとを重要視しているのとこのことでした。

全国町村議会 議長会より表彰

渡邊秀雄前議長 お疲れさまでした

2月8日、村議会議員として、会の運営及び地域の振興発展に特に顕著なる功績があったため、同会から自治功労者表彰を授与されました。



参考ポイント

- ① 文章は短くする
- ② 見出しは読みやすさに配慮してなるべく多く設ける
- ③ 写真は大きく人の写っているものを優先して使用する
- ④ 「記者ハンドブック」を活用し、委員全員が共通のルールで編集

考察と意見

当議会で大いに参考にし多くの住民に「手に取って読んでもらえる」議会だよりづくりを目指します。

いわふね森づくりセミナー

地材地建により活性化を図ろう

2月13日、村上市総合文化会館にて開催された、森林・林業・木材産業の活性化に向けてのセミナーに参加しました。

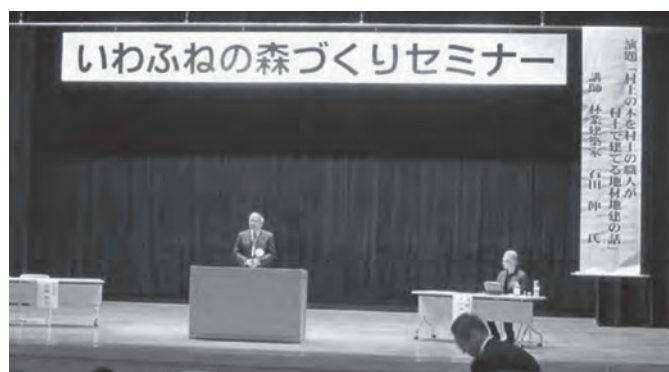
んのこと、田畑、川を守ることにつながります。地材地建の活性化は、地域経済が循環する仕組みづくりにつながると理解しました。

講師に林業建築家 石田伸一氏を迎え、「村上の木を村上の職人が村上で建てる地材地建の話」の演題で講演いただきました。

同氏は県内で素材生産から製材所も経営しながら、地材地建にこだわった建築設計をおこなっています。

古民家の活用については、外面はそのままに、現代技術を取り入れたデザイン性の高い改築をしたり、古民家の考え方を取り入れ、現代の土間を作っています。

地元の木材を使用することとは山を守ることはもちろ



村民の声

私の趣味と提案

わたなべ まさと
渡部 真人さん
(下関)

私の趣味は、トレイルランニングです。登山道やスキー場、林道などをコースにしたレースに年間三回程度参加しています。

近くは胎内市の櫛形トレイル大会三十三km、遠くは小千谷方面の越後カントリートレイル六十三km、阿賀の八十五kmに参加しました。

その魅力は普段の生活では見られない美しい景色を味わえること、途中のエイ

となどです。

舗装された道を走るロードレースもいいですが、気分を変えて、トレイルランニングもいかがですか？

近年、林業に関心を持つてもらおうという活動が目につきます。しかし、いきなり林業に興味を持つのは難しいと思います。やはり、幼少期から山やスキー場などに足を運ぶ経験をしてきた人が、林業に興味を持つ確率が高いのではないのでしょうか。

そういう意味では、ぜひ、幼少期から気軽にトレイルランニングの大会に参加してみたいと思います。親子で参加できる二km程度の部門が用意されている大会がほとんどです。

話は変わりますが、関川村に若者の活気を呼び戻す方法を提案します。それは、屋外にバスケットボールのリングを設置したり、スケートボードを楽しめる環境を確保したりすることです。疑問を持つ人は、ぜひ、聖籠町民会館前のバスケット

ボールとスケボーのフリースペースを見に行ってください。新潟市の西海岸プール横の同じようなスペースを見に行ってもいいと思います。

幼い子から大人まで、楽しそうに、マナーよく、バスケットやスケボーに汗を流しています。オリンピックの影響もあり、バスケットやスケボーに対する熱気は予想以上にあります。

アチエーロの活用法を模索しているようですが、ズバリ、駐車場部分にバスケットリングの設置、スケボーを楽しめる器具の設置がいいと思います。村内、村外問わず、たくさんの人が集まることでしよう。



出典: URL <https://sk8parks.net/parkspot/seirouskatepark>

編集後記

関川村の小・中学校それぞれの卒業式、入学式に参加しました。

村の子どもたちの新たな門出を祝い、健やかな成長を願う、親御さんや先生方、地域の方々の温かな眼差しと、思いのこもった挨拶、祝辞は心に響きました。

私自身、この村で子育てできることに改めて感謝と喜びを感じます。

議会、だよりもこの度、新たな門出を迎え、今号から表紙がカラーとなりました。より多くの村民の皆さんに手に取ってもらい、また自身も読みやすく、議会についても理解しやすいように、議会、だより作りも心がけていきます。

(川)

議会広報常任委員会

委員長 加藤つや子
副委員長 加藤 和泰
委員 近 壽太郎
委員 鈴木 紀夫

川崎 哲也
近 敬志
川崎 哲也